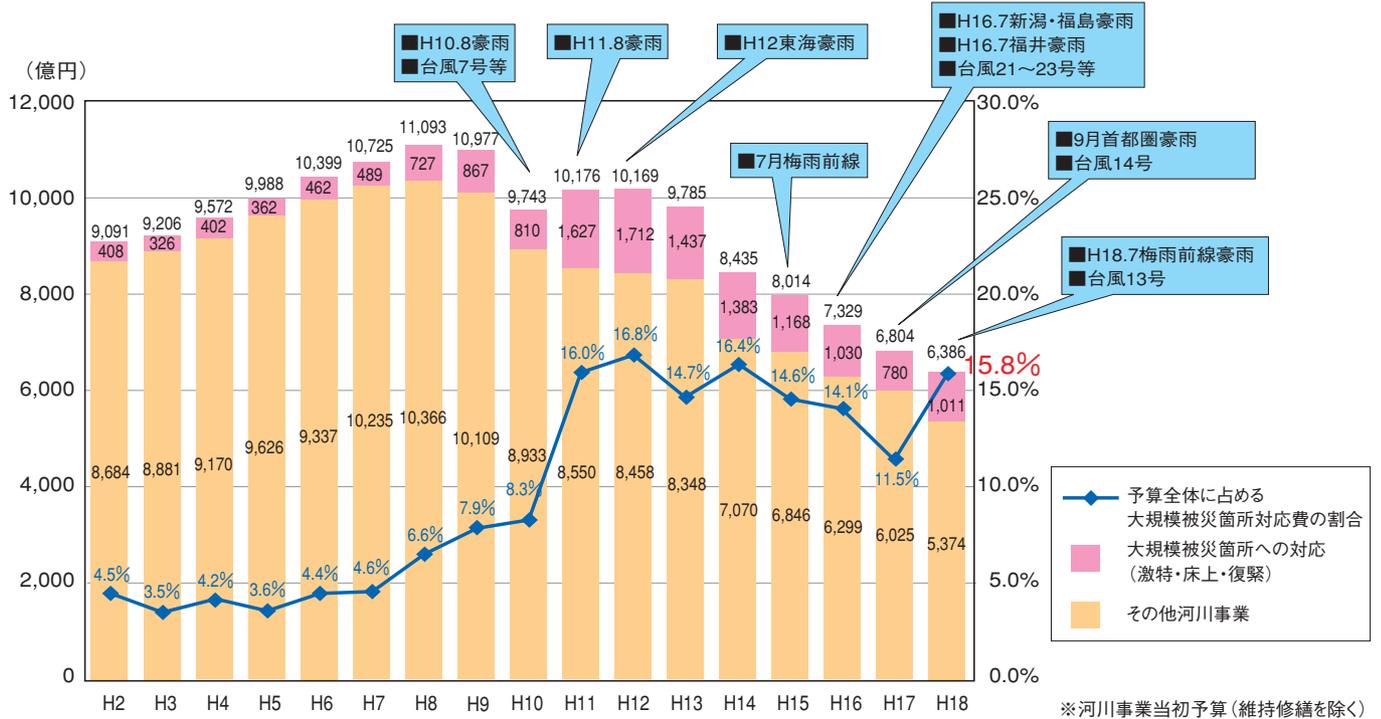


【4】 予防的対策への投資の減少

大規模被災箇所への対応が増加

治水予算が減り続ける一方、近年の水害頻発により、大規模被災箇所への事後的な対策に投資する割合が増加



維持・更新費の増大

高度成長期に集中的に整備した河川管理施設が今後更新期を迎えることで、維持・更新費が増大し、さらに予防的な対策に投資できる額が減少する見込み

